

大学院 副専攻プログラム 2023年度履修生募集

Comm 5.0 - AI・データサイエンス副専攻プログラム

同志社大学が提案する大学院AI教育プログラムです。



同志社大学 学長
植木 朝子

Comm 5.0-AI・データサイエンス副専攻プログラムは、「同志社大学ビジョン2025」に掲げる「学びのかたちの新展開」を具現化する研究科横断型の教育プログラムです。先端的情報工学技術を習得するだけでなく、人文・社会科学の知識からヒトや社会を知り、Society 5.0における、情報工学技術とヒトとの

「繋がり」を構築できる人物になっていただきたいと考えています。ヒトや社会を知った上で情報工学技術を運用していく姿勢は、本学の良心教育を体現するものであり、同志社大学ならではのAI・データサイエンス教育となっています。Comm 5.0を多くの大学院生が履修し、良心を手腕に社会で活躍することを期待しています。

高等研究教育院 所長 馬場 吉弘

グローバル化と情報化の進展に伴い、社会課題も複雑化しています。このような社会においては、高度な専門知識や課題設定・解決能力だけではなく、理系や文系の枠を超えた知識が求められています。本プログラムは、AI・データサイエンスを他研究科の学生と共修できるユニークな体系となっています。ここで修得した知識や技術を生かし、個人や個々の組織の利益だけではなく、社会全体の利益も考えながら、社会で活躍することを願っています。

Comm 5.0 プログラム・コーディネーター 宿久 洋

AI・データサイエンスは日々発展しており、最先端の技術革新とコモディティ化が同時進行している状況だといえます。それは共通言語が急速に変化していくようにも見えます。このような中で技術のキャッチアップは重要ではありますが、そればかりを追いかけても本質を見失ってしまう危険があります。このプログラムでは、技術の開発者あるいは高レベルの利用者としての在り方を追求しながら、次世代のコミュニケーションとコミュニティの提案を行います。

私達も、プログラムに参加しています。大きな学びがあります。

本プログラムは、AI・データサイエンスの先端技術の習得と共に、社会での価値創造にフォーカスしています。企業と共同で未来技術を考案するデザイン思考を磨く講義や技術の需要や利用を考える授業が提供されています。学内外の連携機関と共に分野を横断した研究に取り組むことで多角的な視点を身に着けることもできます。また、講義や研究の枠を超えた挑戦が可能で、技術力を始め需要を考える思考力、他者との共働性を磨きたい方はぜひ参加してください。



ミッション研究は、私にビックデータの実践的な分析を行う場を提供してくれました。この経験を経て、今後の社会動向やニーズを自ら考える能力を養うことができました。また、FD演習においては、他の研究科の大学院生と議論し、お互いの知識を共有することができ、たくさんの刺激をもらいました。本プログラムは自分の専攻する分野の知識の獲得、及び他の学問を専攻されている学生の考え方を学べる良い場だと思います。ぜひ参加してみてください。

最も印象深い講義は、ミッション研究です。学外の教授と共に研究をする中で新しい技術や知識を身に付けることができました。他の講義では未来を見据えたモノづくりの楽しさを知り、実現するためにどのような知識が自分に求められるか考えるようになりました。これらを知ると、より普段の研究が楽しく感じ、前にも増してやりがいを持って取り組めるようになりました。このプログラムは、自分が何を大切にし、どのような未来を作りあげたいのか考える良い機会であると思います。ぜひ受講してみませんか。



同志社大学 高等研究教育院事務室
075-251-3259

プログラムの詳細
はこちら

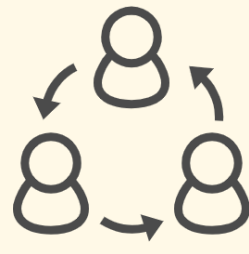


Comm 5.0 - AI・データサイエンス副専攻プログラム で 身に付く力

研究を
より
進化させる



自分を知り
他者を大切に
する



外部組織との
協業する力
を身につける



未来の
communication, community
を考える力を養う



AI・データサイエンスの
新常識を知る



ミッション
研究

セルフアウェアネス

AI・データサイエンス
科目 群

文理融合科目

ヒトを見守る
科目群

ALA科目群

社会に寄り添う
科目群

社会を支える
科目群

Future Design

同志社大学らしい AI・データサイエンスプログラム

主専攻における研究教育課程（修士論文・博士論文）
＋
Comm5.0-AI・データサイエンス副専攻プログラム

ミッション研究

AI・データサイエンスの技術を、実践の領域においてどのように活かすのか？それが大切になります。ミッション研究は、副専攻プログラム履修者が学内の研究者および学外の企業・研究機関と密接に連携しながら共同研究を行う、Comm5.0プログラムにおける学びの集大成といえる科目です。学問と実践のベストミックスを現実社会で実現することにより、学びの応用実践力を磨きます。

Future Design

これからの社会には、どのようなコミュニティーやコミュニケーションが必要なのか。どのような技術的ブレイクスルーが必要なのか。問題意識をもって未来の社会を思い描き創造する力を身につけます。データを解析し科学的な思考に基づいて未来を切り開くための方法を学びます。座学だけでなく、社会人も参加するグループディスカッションやプレゼンテーションを行い、実践的コミュニケーションとアウトプットの能力を高めます。